

第2学年外国語 学習指導案

浜松市立南部中学校
主幹教諭 土屋 裕子

1 日時

平成24年7月10日(火) 第4限(11:30~12:20)

2 学級

第2学年6組(35名)

3 学級観

堂々と自分の考えを発表したり活発に表現したりできる集団ではないが、音読では大きな声が出るようになってきた。

4 教材

教科書 Total English 2
Lesson 3 Flight to the U.K.

5 単元について

(1) 単元観

イギリスへ一人旅するタクが、ロンドンに到着するまでの様子が描かれている。機内や入国審査の場面で構成され、今後の予定や旅行計画について未来表現が扱われている。助動詞 **will** や **be going to** を用いて旅行予定や計画を提案することを通して、未来表現の定着を図るとともに、今後の予定や計画について英語でやりとりできる力を養いたい。

(2) 生徒観

助動詞 **can** の運用について、主語が1人称の場合は定着率が94%だが、3人称の場合は動詞の原形に関する間違いが26%あった。**I/You/He** が主語の場合、**be** 動詞の肯定文の運用については、全員が定着している。しかし、疑問文は91%、否定文は79%の定着率であり、ともに **Does** や **doesn't** を用いる誤りがほとんどであった。

(3) 指導観

ALTの夏休みの旅行計画をモデルとして紹介することにより、本単元の課題に対する目標を持たせ、旅行計画の提案発表をどの生徒も自信を持って行うことができるように指導したい。また、海外や地域の文化に目を向けさせるとともに、仲間とともにプロジェクトを進める楽しさを味わわせたい。

6 単元の目標及び評価規準

(1) 目標

- ・ 間違えることを恐れず、積極的に自分の予定を伝えようとしたり、相手に聞き返そうとしたりする。
- ・ 助動詞 **will** や **be going to** を用いて、今後の予定や計画について話したり応答したりする。
- ・ 機内放送の概要や海外一人旅のタクが今後の予定について疑問点を解決していく様子を聞き取る。
- ・ 助動詞 **will** や **be going to** の運用についての知識を身に付ける。

(2) 評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
今後の予定や計画について、間違いを恐れず、積極的に自分の考えを伝えようとしたり、相手に聞き返そうとしたりする。	助動詞 will や be going to を用いて、今後の予定や計画について話したり応答したりすることができる。	機内放送の概要や海外一人旅のタクが今後の予定について疑問点を解決していく様子を聞き取ることができる。	助動詞 will や be going to の運用についての知識を身に付けている。

7 指導計画 ※全14時間

単元の段階	学 習 活 動	配当時間	単元の評価規準
単元のガイダンス	ALT の夏休みの旅行計画について、理由や内容を聞き取り、質問することを通して、単元課題である旅行計画の提案発表に向けて学習の見通しを持つ。	1時間	ア
基礎を身に付ける学習	助動詞 will や be going to を用いて、互いの予定や計画について話したり応答したりする。	9時間 (本時5/9)	イ, エ
	機内放送の概要や海外一人旅のタクが今後の予定について疑問点を解決していく様子を聞き取る。		ウ
活用する学習	旅行計画を立案し中間発表をする。旅行内容に関する質問を受けて提案内容を見直し、最終提案をする。	3時間	ア, イ
振り返る 工学習	旅行計画の発表を聞いて、わかりやすく伝えるための工夫や未来表現について学んだこと等、記述する。	1時間	エ

8 本時の展開

○本時の目標：

be going to を用いて “Where will I go?” クイズを作成し、相手に伝えたり、自分の行きたい場所の旅行予定を話したりする。

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	評価規準	評価方法
5分	ウォームアップ	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の本文を音読する。 基本文型ドリルシートを用いて、基本文を出題し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな声で取り組ませることにより、基本文の定着を図る。 		
10分	つかむ	<ul style="list-style-type: none"> “Where will I go?”クイズを解く。 ①インド ②奈良 ③アクトシティ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> Where will I go?クイズを作ろう! (旅行計画を立てよう) </div>	<ul style="list-style-type: none"> 出題文が旅行計画の提案文作成の支援となるように、食べ物、観光地、土産物等を取り上げる。 解答後は、出題文を板書し、クイズ作成の支援とする。 		

15分	習得する	<ul style="list-style-type: none"> • be going to を用いて“Where will I go?”クイズを作成する。 (例) I'm going to eat taimeshi. I'm going to enjoy the hot springs. I'm going to ride the Botchan Train. • ペアごとにクイズを出題し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 出題場所が決まらないペアには、愛媛やシアトル、タコマ等、過去に学習してきた場所に取り組ませる。 • 答がわからない場合は、答に迫る質問をさせる。 (例) Are you going to visit Matsuyama Castle? 	be going to を用いてクイズを作成し伝えることができる。	出題内容 (ワークシート) (観察)
15分	活用する	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の行きたい所をもとに予定を書き、互いの旅行計画について情報を交換し合う。 (例) I'm going to enjoy Olympic games. I will visit London. 	<ul style="list-style-type: none"> • 行程や日程は考えず、予想される内容を箇条書きさせるのみとする。 	be going to を用いて旅行予定を話すことができる。	旅行計画 (ワークシート) (観察)
5分	まとめる	<ul style="list-style-type: none"> • 本時の授業をふり返り、本時の学習のまとめを記述する。 			